

令和6年度 第4回 伊勢原市都市計画審議会 会議録

〔事務局〕 都市政策課

〔開催日時〕 令和7年2月5日(水) 午前9時30分から

〔開催場所〕 伊勢原市役所3階 議会全員協議会室

〔出席者〕

(委員) 梶田会長、高橋副会長、遠藤委員、松木委員、鈴木委員、友寄委員、
町田委員、菅原委員、大山委員、前田委員、今野委員、近藤委員、
滝口委員(代理)、大川委員、(渡辺委員、魚見委員は欠席)

(事務局) 吉田都市部長
大園都市政策課長、脇坂都市計画係長、熊倉都市政策係長 他1名

〔公開の可否〕 公開

〔傍聴者〕 1名

《審議会の経過》

1 開 会

2 挨拶

3 付 議

4 議 題

【審議事項】

議案第1号 伊勢原市都市マスタープランの改定案に係る公聴会及び
意見書の要旨について

議案第2号 伊勢原市都市マスタープランの改定について

議案第3号 伊勢原都市計画道路の変更(3・4・4号田中笠窪線)について

5 そ の 他

6 閉 会

《議 事》

○委嘱

○大島副市長挨拶

○審議事項の付議

[公務の都合により大島副市長退席]

○議題

[会長が議事進行]

会 長	次第に従いまして、議事を進めたいと思います。 事務局から内容の説明を行っていただき、その後委員皆様の御意見をお聞きしたいと思います。 本日は審議事項が３点ございます。 まず、審議事項の１点目、 議案第１号「伊勢原市都市マスタープランの改定案に係る公聴会及び意見書の要旨」について事務局から説明をお願いします。
事 務 局	【事務局から説明】
会 長	ありがとうございました。御質問・御意見がありましたらお願いします。
委 員	スマート新駅について、駅が出来ると決まったものと受け取っている市民が多いと感じます。 連携協定の内容は、小田急電鉄総合車両所の建設計画と都市計画道路田中笠窪線整備事業を進めるものであることを改めて示すべきだと思います。 また、市の大きなプロジェクトとして、伊勢原駅北口の再開発事業も控えているため、新駅については、地に足をつけた検討に基づく現実的な視点で説明が必要だと思います。
事 務 局	小田急電鉄(株)との連携協定における新駅の記載としては、駅の必要性を検討し、周辺のまちづくりを考えていくとしていますが、新駅といったフレーズの影響力が大きく、市民の期待や様々な思いがあるものと認識しています。 新たな交通結節機能ができることで都市が大きく変わるものと認識していますので、都市マスタープランでは、20年後を見通してまちの将来像を描きながら周辺のまちづくりを進めることを記載しています。 現在、駅の必要性を検討している段階ですので、検討の進捗に合わせて、市民への適切な情報提供をさせていただきたいと考えています。
委 員	公立学校の学区等の再編に係る公述意見がありますが、学校施設については、伊勢原市立小中学校の望ましい学校規模等に関する在り方検討会議において、検討が進められている旨を記載しても良いのではないかと思います。
事 務 局	都市マスタープランでは、各公立小学校周辺を地域活動の拠点と位置付けています。あり方検討会議における検討状況等も踏まえ、快適な暮らしを支える都市づくりを推進してまいりたいと考えます。
委 員	農地等の周辺環境との調和が課題であると感じています。 農業委員会では地域の暮らしと密着した農地のあり方を考えるため、地域計画の策定に向けた検討を進めています。
事 務 局	緑はまちづくりにおいて大切な要素であると受け止めております。関連計画との協議調整を十分に行い、農地等の周辺環境と調和した、魅力ある都市づくりにしっかりと取り組んでまいりたいと考えています。

会 長	その他、御意見等はございませんか。 特に意見等がないようなので、議案第 1 号「伊勢原市都市マスタープランの改定案に係る公聴会及び意見書の要旨」については、原案のとおり可決してよろしいでしょうか。
	【異議なしの声】
会 長	ありがとうございました。議案第 1 号「伊勢原市都市マスタープランの改定案に係る公聴会及び意見書の要旨」について、原案のとおり可決いたしました。 続いて、議案第 2 号「伊勢原市都市マスタープランの改定」について、事務局から説明をお願いします
事 務 局	【事務局から説明】
会 長	ありがとうございました。御質問・御意見がありましたらお願いします。
委 員	都市施設の整備方針の中に都市計画道路の機能分担や統合等の検証を行いながら、新たな地域拠点周辺の骨格を形成する道路ネットワークの構築を進めるとありますが、これは、スマート新駅を想定した記載なのでしょうか。
事 務 局	本市が目指す未来図において、スマート新駅の実現を目指すとして記載しているため、新たな地域拠点の創出に必要な道路ネットワークの検討を進めていくものです。また、新駅は必要性を含めて検討段階のため、整備方針の記載としては、新たな地域拠点における交通結節機能の構築に向けた検討を進めるとしています。
委 員	「さと」の地域では、都市計画道路石田小稲葉線や都市計画道路伊勢原大神線が計画されています。農地が多い地域に都市計画道路が建設されることによって、道路沿いに倉庫や駐車場が点在する事例が見られますが、地域の今後のまちづくりをどのように考えているのでしょうか。
事 務 局	農業基盤が整っている地域でありながら、大神地区のまちづくりが進められている地域や新幹線新駅の誘致活動が行われている地域に隣接している地域でもありますので、農業施策との連携を図りながらまちづくりを進めていきたいと考えます。 また、当該地域は、浸水想定区域の課題があるため、道路整備と合わせた改善に向けて検討を進めていきます。
委 員	都市マスタープランの記載の中で、ツインシティなどの理解がしづらい用語がありますので、用語の説明をするべきではないでしょうか。
事 務 局	計画巻末に用語集として取りまとめたものを記載したいと思います。
委 員	元々農地だった場所に新しく道路が建設され周辺に倉庫ばかりが並び、まちづくりの計画性が感じられない事例がありますので、伊勢原の魅力の一つである農地の景観を守っていくことが重要だと思います。
事 務 局	産業用地を創出する場合は、地区の土地利用や緑化の方針を定める地区計画を決定し、農地など周辺環境との調和に配慮してまちづくりを進めていま

	す。今後も同様の視点を大切にして、都市計画を推進していきたいと考えています。
委 員	さとの地域の構想で、農鉄連携とありますが、具体的にはどのようなことを検討しているのでしょうか。 また、工業地に関して「自然環境との調和」との表現があり、これには「景観」の意味合いが含まれているのかもしれませんが、明記することで意図が明確になるのではないかと思います。 やまの地域では、大山のオーバーツーリズムの課題や、伊勢原市全体の観光や関係人口について都市マスタープランの中に記載があると良いと思います。
事 務 局	農鉄連携について、具体的な内容は決まっていますが、新たな地域拠点の創出を目指すエリアは周辺に農地が広がっている地域ですので、周辺の地域資源を生かしながらまちづくりを進め、スマート新駅を検討する中で農業と鉄道との連携について検討を進めていきたいと考えています。 「景観」については、「基本方針４ 個性と魅力にあふれ環境と共生する都市づくり」の中で良好な景観の形成に関する記述があり、個別計画の景観計画との整合も踏まえながら、検討させていただきます。 また、観光については、県央やまなみ地域における広域的に観光機能の充実を図っていくことを計画改定の中で反映しており、担当部局において各種施策が進められていくものと考えています。
委 員	新しい拠点についてのイメージが見えにくいので、どのような拠点を作るのか現段階からその方向性を示していくことが必要ではないかと思います。拠点は市街化区域と調整区域の両方にかかってくると思いますので、農業の視点と都市の視点両方から検討する必要があります。調整区域における地区計画を利用して調整を行っている自治体もあるので、そういった事例を研究していくと良いのではないのでしょうか。そして、交通結節拠点とありますが、道路と駅が出るだけでは拠点としては足りない印象があります。土地利用の誘導、公共交通の構築など、公共交通ネットワークとして考えられる内容を記載するなどわかりやすい記述が必要ではないのでしょうか。 また、水と緑のネットワークと重なる場所であるため、これらと調和を図ることも必要ではないのでしょうか。
事 務 局	新しい地域拠点をどのようなものとしていくかは、研究途中で具体的な表記が難しかった部分もありましたので、１０年、２０年後の将来を見据え、自動運転や未来の移動のあり方を創造し、研究会の検討内容の適宜の情報共有を図りつつ、取組を推進してまいりたいと考えております。 水と緑のネットワークと新たな地域拠点周辺の環境との調和については、記述内容を精査します。

委 員	成瀬地区では、商店会と企業が一緒になって行事を行うなど、理想的な取組が行われていると感じます。 今後、地域や商店、団体を巻き込んだまちづくりや、成瀬安全安心ステーションのような施設が出来るなど、市全域に普及していくと良いと感じますので、引き続き生活安全の強化を進めてほしいと思います。
事 務 局	成瀬安心安全テーションは、愛甲石田駅の南口ロータリーにある地域の防犯拠点となっています。 引き続き、商店や企業、団体と連携した地域のまちづくりの取組を推進したいと思います。
委 員	本市と(株)三井住友銀行で、日向地区の活性化や森林の保全等に取り組むための基本協定を昨年11月に締結し、伊勢原自然塾が完成しました。これは、やまの地域の魅力の一つだと思うので日向地区の活性化を含めて都市マスタープランへの記載を検討してはいかがでしょうか。
事 務 局	山林の活用は、やまの地域を活性化させる魅力と認識しております。 都市マスタープランへの記載等については、関係部局と調整して検討したいと思います。
会 長	その他、御意見等はありませんか。 特に意見等がないようなので、議案第2号「伊勢原市都市マスタープランの改定」について、原案のとおり可決してよろしいでしょうか。
	【異議なしの声】
会 長	ありがとうございました。議案第2号「伊勢原市都市マスタープランの改定」については、原案のとおり可決しました。 続いて、議案第3号「伊勢原都市計画道路の変更(3・4・4号田中笠窪線)」についてです。それでは、事務局から説明をお願いします。
事 務 局	【事務局から説明】
会 長	ありがとうございました。御質問・御意見がありましたらお願いします。
会 長	御意見等はありませんか。 特に意見等がないようなので、議案第3号「伊勢原都市計画道路の変更(3・4・4号田中笠窪線)」について、原案のとおり可決してよろしいでしょうか。
	【異議なしの声】
会 長	ありがとうございました。議案第3号「伊勢原都市計画道路の変更(3・4・4号田中笠窪線)」については、原案のとおり可決しました。 続いて、次第5その他事項についてございますでしょうか。
委 員	本日の会議資料の送付が直前になっていましたが、本会議は重要な内容を決定する審議会ですので、スケジュール管理を徹底し、再発防止に努めて欲

	しいと思います。
事 務 局	以後、同じ事が無いようにスケジュール管理を徹底し、会議の1週間前に皆様のお手元に届けられように取り組んでまいります。
会 長	ありがとうございます。 その他、委員の皆様から特になければ、進行を事務局に返したいと思います。 皆様の御協力で議事進行を円滑に進めることができました。どうもありがとうございました。

○閉会